

令和5年4月30日
今週のベストショット



ブルーマーリンズ 対 新町ウィンズ

今期は三友クラブユニフォームで新町ウィンズに参戦、山本副会長のホーム突入！

写真：岩本 賢人

奈多グラウンド グラウンドにも負けない大荒れな試合を制したのは口

ブルーマーリンズ（1勝1敗） 15405 15 中山○ー横山

新町ウィンズ （2敗） 03017 11 桐島●ー今林

HR：山口（新町ウ） 3BH：井上、中山（ブルー）

2BH：宮原拓、大久保（新町ウ）、糸井、坂本、中山、横山（ブルー）

昨日の雨でグラウンド状況が良くない中、両チームとも試合開催を熱望。準備チームの迅速な対応もあり、定時試合開催にこぎつける。※水たまり対策でスポンジ、バケツ、スコップ(青松園)の購入検討。

一回表ブルーマーリンズの攻撃は、不安定な立ち上がりの桐島投手を攻め、無死満塁のチャンスを作ると、ファールライン際(ぎわ)のフライをウィンズ長岡遊撃手が好捕するもファールラインを超えボールデッドとなり1点先制する。しかし得点はこの1点のみ。対して一回裏新町ウィンズは、中山投手の前に、わずか10球で三者凡退。二回表ブルーマーリンズは、八番中村選手が四球、九番原選手がライト前ヒットで出塁すると、一番坂本選手の送りバントでチャンスを広げる。ここで二番井上(紘)選手が左中間へうまく流した三塁打、四球をはさみ四番糸井選手のレフト線二塁打、六番末松選手のレフト前と、3本のタイムリー、打者一巡の猛攻で5点を追加し6-0とする。対して、新町ウィンズは、二回

裏に、四番桐島選手四球、五番花田選手ライト前ヒットで無死一、二塁のチャンスを作ると、六番山口選手が左中間に3ランHRを放ち、3点差に追い上げる。続く三回表打線好調のブルーマーリンズは桐島投手を責め、五番中山選手、七番横山選手の2本の2点二塁打で4点を追加し、3-10とする。その後、ランナーを出すも両投手か踏ん張り、10-4ブルーマーリンズリードで最終回を迎える。最終回ブルーマーリンズは、七番横山選手のセンター前ヒット、八番中村選手の四球、九番原選手のバントヒットと下位打線でチャンスを作ると、一番坂本選手の犠飛で1点追加。なお一死一三塁とチャンスが続くも、二番井上(紘)選手の強烈なファーストゴロを交代出場したウィンズ安藤監督が好捕し、二塁へ送球 → ダブルプレーで攻撃が終了するかと思われたが、まさかの悪送球でさらに1点を追加、なお三番松園選手が死球でつなぎ、その後二死満塁の場面で五番中山選手の走者一掃の三塁打でダメ押しの3点を追加し、15-4と勝負が決したかに思えた。五回裏新町ウィンズの最後の攻撃は、疲れの見える中山投手から7四死球をからめ、九番大久保選手の2点二塁打、さらに二番宮原(拓)選手の右中間への二塁打で、1点を追加し、打者一巡の猛攻で7点を取り、11-15まで追い上げるも最後は中山投手が踏ん張り、四番桐島をセンターフライに打ち取り、万事休す!! 試合は1時間25分を超える熱戦となり、両チーム合わせて、三度の打者一巡、23四死球とグラウンド同様大荒れの試合となったが、ケガ人もなく、グラウンド不良の中でも1試合消化できたのは良かった・・・

(記事：三苦三球会 渡邊 航一郎、写真：岩本 賢人)



試合開始。



ブルーマーリンズ先発中山投手。



新町ウィンズ先発桐島投手。



ウィンズショート長岡選手好捕!!



ラインオーバー・・・。



ブルーマーリンズ1点先制。



二番井上(紘)選手左中間への三塁打。



四番糸井選手レフト線二塁打。



糸井選手レフト線の打球に飛びつくも届かず、山本副会長。



ヒヤ・・・、末松監督。



からの末松監督タイムリー、小柳三塁コーチににんまり。



新町ウィンズ六番山口選手、左中間へ3点本塁打。



反撃の3ランHRに喜ぶウィズベンチ。



組長とハイタッチ！！。



山口選手を迎えるウィズベンチ。



見事なセフティの井上(紘)選手。



「ファースト！！」と叫ぶウィズ安藤監督。



ぬかるんだ泥にも足を取られず機敏に送球、今林捕手。



判定は～？



ナイスジャッジ、山崎会長。



ブルー一番坂本選手打ったー！！サード花田選手捕った？



捕れない、残念・・・



抜けた～！



3打席全出塁、レフトでは8回も飛んできて大忙し、
一人ユニフォームの違う山本副会長ホームイン。



健闘を称えあう両監督、両チーム。

青松園A（雁の巣ライナース対塩浜ジャガーズ）青松園B（奈多サンデーズ対三苦ホーネッツ）は中止。